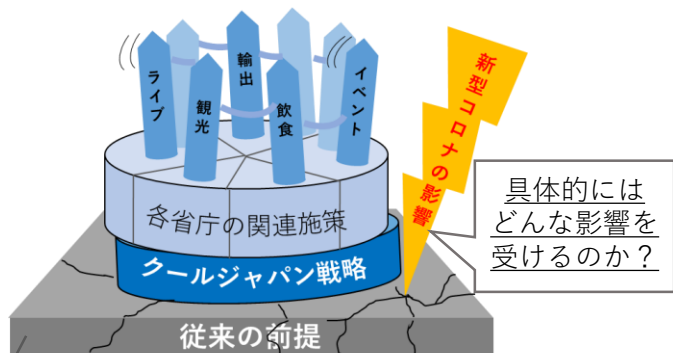
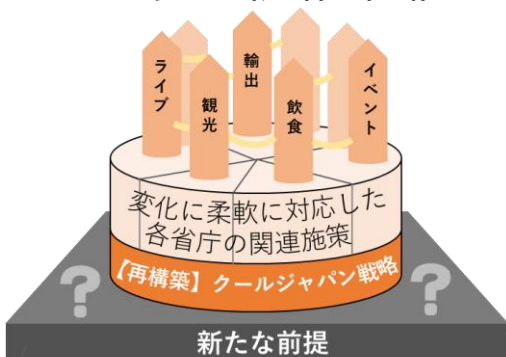


- 知的財産推進計画 2020 では、新型コロナの感染拡大がクールジャパン関連分野に及ぼす影響等について記載。
- 関連分野が甚大な損害を受け続けているとともに、従来の前提の多くが崩壊。
- デジタル化の進展・強化とともに、新型コロナが及ぼす影響を調査・分析し、その結果を踏まえてCJ戦略を再構築していく。



- ・人々の自由な移動・集合
- ・日本の魅力を発信すれば訪日客が増加 等

クールジャパン戦略の再構築



- ・デジタル化の進展
- ・今後も移動が制限される? 等

検討の方向性（クールジャパン戦略の再構築）

デジタル化・オンライン化の進展・強化



新型コロナが及ぼす影響の調査・分析

令和2年度事業として以下の事項を調査・分析及び有識者会議を実施予定

○世界の国・人々がどう影響を受け、社会がどう変容したか

- ・移動の制限、行動・思考の変化
- ・デジタル化の進展
- ・観光・飲食・文化産業への影響 等

○「日本」に対するイメージ・評価はどのような影響を受けるのか

- ・従来評価されてきた日本のコンテンツ・食・文化産業等の分野への影響
- ・日本の生活様式、清潔感、豊かな自然
- ・国際社会でのブランドイメージ 等

再構築に向けて
CJWG等において議論

社会の変容を踏まえて、クールジャパン戦略を再構築し、
新型コロナ後の社会に相応しいCJの取組へ。

第1回CJWGでの主な意見

総論的な意見

- 世界の価値観が一変して、それを官民が認識することの重要性が増している。分野の優先順位づけや発信方法などの戦略について細かい部分から見直した方が良いと思う。
- コロナの影響でデジタル化が進んだ。クールジャパンに関する個人や法人をつなぐオンラインのプラットフォームがあっても良いのではないか。お互いの取り組みを認識して協力・支援し合うなどシナジーを生み出すのが理想。
- 今日のようなオンラインミーティング以外でグループチャットなどができると良い。考えが浮かんだときにすぐに投稿できる仕組みがあると良い。
- 伝え方の戦略がシフトした。これまでは完成したコンテンツを発信してたが、これからは未完成でも良い。プロセスの価値が高まってきた。要するに関係性をいかにデザインしていくか、ということ。
- 「with Nature」「Spirituality」「Social Good」の3つが傾向として上げられる。これらが日本の魅力だと思う。

各論につながる意見

- ライブエンタメ業界は苦境が続いているので、止血と復旧が必要。
- 喫緊の課題として、文化版ノアの箱舟が必要。日本文化に関わっている方々の廃業が増えている。文化が急激に減っているという危機感を持っている。
- 日本の食やエンターテイメントでいかに価値を生み出すかという戦略を5年くらいで作りこむ必要がある
- まずは富裕層観光が重要。特に国内の日本人の富裕層に観光をしてもらう。コロナ後、マストツーリズムになると価値が下がる。オーセンティックな価値に注目した方が良い。
- 多言語対応はDXをベースに戦略的に取り組んだ方が良い。インバウンドの人の流れが止まっている今だからこそ取り組むべき。
- 最近のVRは没入感がすごいので観光やイベント等で活用できる。例えば、日本のアニメをVRで表現する、VRイベントで買い物をしてリアルなモノを自宅に届けるなど、VRは可能性がある。